

明るさセンサーの機能について

■常時点灯モード [表示灯: 赤色で点灯します]

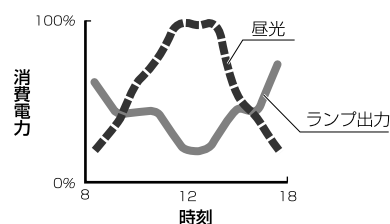
常にランプ最大出力100%の明るさで点灯します。
工場出荷時の状態ではこのモードで動作します。

■省エネ調光モード [表示灯: 緑色で点灯します]

ランプ最大出力100%の明るさを記憶し、外光(昼光)により部屋が明るくなるにつれ、ランプの出力を低下させて省エネ調光(10~100%)します。

※設定した動作モードは、ランプを照明器具から取りはずしたり、長時間の停電になった場合も保持されます。

ランプの調光と昼光のイメージ図



各種モード設定について

各種モードの設定については、取扱説明書の「省エネ調光モードを設定する場合」常時点灯モードを設定する場合」をご参照ください。

故障かな？と思ったら

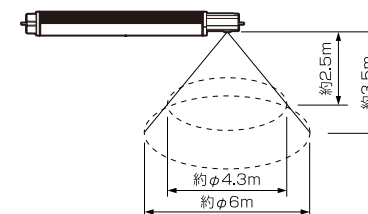
使用中に異常が生じた場合は、本書をよくお読みのうえ下記の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
照明が暗すぎる	● 什器のレイアウト変更などで、センサー検知範囲内の反射率が高くなっていませんか？ ● 外光や他の光源からの光がセンサー検知範囲内に入射していませんか？	● 明るさ基準が適正ではない可能性があります。再度左ページに記載してある「省エネ調光モード」の設定を実施してください。 ● センサーの検知範囲内の明るさを一定に保つための動作ですので故障ではありません。
照明が明るすぎる	● 什器のレイアウト変更などで、センサー検知範囲内の反射率が低くなっていませんか？	● 明るさ基準が適正ではない可能性があります。再度左ページに記載している「省エネ調光モード」の設定を実施してください。
ランプごとに輝度の差がある	● 設置場所の違いにより外光の入射状態に違いはありませんか？	● センサーの検知範囲内の明るさを一定に保つための動作ですので故障ではありません。
日中外光が入っているのにランプが調光しない	● 動作モードが「常時点灯モード」になっていませんか？	● 動作モードを「省エネ調光モード」に設定してください。
2灯用照明器具で使用の際、2本のランプの明るさが異なる	● 調光中に、一部の明るさの帯域で2本のランプの明るさが大きくなる場合がありますが、調光している現象で異常ではありません。	

商品仕様

使用環境	一般屋内		
使用温度範囲	5~35℃		
調光動作範囲	省エネ調光モード: 10~100%		
ランプ光束	40形	LDFL2000系	2000lm
		LDFL2500系	2500lm
	110形	LDFL4500系	4500lm
		LDFL5400系	5400lm

明るさセンサー検知エリア



ご使用上の注意

- ルーバーなど、センサー部を遮る器具には使用できません。
- ランプ直下のレイアウトを変更した際は再度モードの設定を行ってください。
- ランプのバラツキや経年変化等により色むらや輝度差が若干目立つことがあります。異常ではありません。
- 明るさセンサーの特性上、下記のような場合は適正な明るさが得られない場合があります。あらかじめご了承ください。

- 【例】
- センサー部直下にロッカーなどの背の高い什器が設置された場合、周囲の明るさを適正に検知できず、適正な明るさが得られない場合があります。
 - センサー部が壁側やパーティション等の付近に配置された場合、壁面の影響を受け適正な明るさが得られない場合があります。
 - センサーの検知範囲内でスポットライトなどのON/OFFや、空調の影響などで、明るさが変化すると、その影響を受け適正な明るさが得られない場合があります。

110

5

4

3

2

1

No.

1

1

1

mm

2012 12 25

2012 6 22

LDFL4500NF-H50IS

IRIS アイリスオーヤマ株式会社